

科目名	社会福祉演習Ⅲ E					単位	2.0
担当教員	木野 美恵子						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	4	授業番号	3238

●授業のテーマ

社会福祉援助として人への支援を考え、自らの意見をまとめ発表する。

●到達目標

卒論またはゼミ論として自らの学問的関心のある分野をまとめる

●学習内容(授業概要)

対人援助技術の下地を身につける。各自が研究テーマに沿って調べ、社会福祉の世界で人を支援することを考え、自らの意見をまとめプレゼンテーションし、記録する。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 休暇中の課題発表 卒論のための学習経過報告
3. 研究論文を読む その1
4. 研究論文を読む その2
5. 各自の興味・関心に沿った研究テーマで自由にディスカッションする
6. 各自研究テーマについて、興味・関心に沿った問題の明確化のためのプレゼンテーション
7. 第二期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 1
8. 第二期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 2
9. 第二期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 3
10. 研究手法 グラウンデッドセオリーアプローチ等
11. 研究論文を読む
12. 第三期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 1
13. 第三期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 2
14. 第三期 各自の文献・資料を用いたプレゼンテーション 3
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

発表担当者は、事前にレジюмеを提出すること。ゼミ討論後のリアクションペーパーを記入し、毎回の振り返りをもつ

●成績評価方法・基準

出席は60%以上必要。出席評価はA:80%~B:70%~C:60%~

個人発表の評価 A:80%~B:70%~C:60%~

ディスカッションによるグループへの参加度 A:80%~B:70%~C:60%~

出席・発表・ディスカッションによるグループへの参加度の割合は、それぞれ1/3の総合評価

●テキスト（必携）
授業中に提示する

●参考文献／その他
その都度紹介する

●履修上の注意
遅刻・早退・欠席をしないこと。各自の目標を実現したいと思います。厳しい時もあるかとおもいますが、共に頑張りましょう！